

## 心臓外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

### 記

研究課題名	大動脈弁位感染性心内膜炎に対する外科治療についての後ろ向き研究
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	外科学講座(心臓外科) 講師 杉山佳代
研究の対象となる方	2017年1月から2022年8月の間に大動脈弁位の活動期感染性心内膜炎と診断され当院で手術を受けた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ~ 2024年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>[研究目的]</p> <p>当院で大動脈弁位の活動期感染性心内膜炎と診断され当院で手術を受ける患者さんの中で、弁輪部膿瘍を合併している方と合併していない方とで臨床背景や手術所見の違いを調査し、弁輪部膿瘍を含めた大動脈弁位感染性心内膜炎の適切な手術方法や周術期管理について研究することを目的としています。</p> <p>[利用方法]</p> <p>上記の患者さんについて、術前のカルテの記録や画像データなどをもとに、実際の治療成績について調査します。研究の方法に関する資料は入手又は閲覧できます。希望する場合、下記連絡先までご連絡ください。</p> <p>[外部への試料・情報の提供]</p> <p>非該当</p> <p>[外部への提供開始日]</p> <p>非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録(カルテ)から、患者背景、家族歴、既往歴、血液検査結果、培養結果、心臓超音波画像、心臓カテーテル検査画像、造影CT画像、頭部MRI画像、術中所見、術後培養および病理検査結果、術後経過等を取得
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当

試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2024年1月31日までに下記問い合わせ先まで郵送、電話等で申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学 外科学講座 (心臓外科) 担当者：(職名) 講師 (氏名) 杉山 佳代 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22140)